

2013年8月1日

全店長が防災士の資格を取得！

～大規模災害に対して、地域の防災力を高める～

株式会社フジ（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長：尾崎 英雄）は、この度、全ての店舗の責任者が防災士の資格を取得しましたので、その概要をお知らせします。

フジが店舗展開している中四国地域は、近い将来、南海トラフ大地震が発生する可能性が高いといわれ、行政を中心に防災・減災に対する取り組みが進んでいます。また、東日本大震災からも、食料品を取り扱う小売業の存在は、災害時に地域の重要なインフラとして大きな役割を担うことが期待されています。これを踏まえ、フジでは大規模災害が発生した際に、地域に貢献できるよう、フジ全店の責任者 89 名と関係部署 42 名、フジカンパニーズ（グループ会社）各社 25 名、計 156 名が防災士の資格を取得しました。

防災士の資格取得により、フジは地域防災のリーダー的存在として、平時から高い防災意識を保ち、防災訓練や啓発活動を行いながら、大規模災害が起こった時には、公的支援が到着するまでの被害拡大の抑制や被災者支援活動などの役割を積極的に担います。

今後もフジは、防災士を中心に各事業所において、防災・減災への意識を高める取り組みを進めていきます。



各店に防災士のパネルを設置



防災士研修の様子

防災士とは、NPO法人日本防災士機構が認定する民間資格者で、“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で減災と社会の防災力向上に向けて活動し、そのために必要な意識・知識・技能を持つと認定された有資格者です。

以上